



# 東 俣 野

## 8.9月号

東俣野小学校 学校だより

令和2年8月17日

### いつもと違う夏休み

学校長 岡田 浩

連日の猛暑の中、本日より学校が始まりました。子どもたちの元気な姿を見て、ほっとしました。皆様方におかれましても、ご健勝のことと存じます。

昨年の夏休みは38日間でしたが、今年は16日間でした。やっと梅雨明けしたかと思うと、連日の猛暑で、熱中症警戒アラートというものが毎日のように出されました。一方、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大してしまい、熱中症の予防もあり、大変厄介な生活が強いられました。そんな過酷な状況の中ですが、子どもたちは猛暑にも負けず、頑張って登校してきてくれました。そんな姿を見ているだけで、感動をいただくことができました。子どもたちは16日間の夏休みをどのように過ごしたのでしょうか。（私ごとで大変恐縮ですが、毎年、甲子園での高校生たちの頑張りを観に行くのが楽しみなのですが、今年はできませんでした。）

さて、先月の22日に行われた第1回の代表委員会では、今年度の児童会のテーマが決定されました。全クラスの賛成で、「レベルアップ ひがまた スリースター みんなで協力 みんなであいさつ みんなが笑顔」となりました。子どもたちが決めたこの素晴らしいテーマが達成できるように、日々、教職員一同、バックアップしてまいりたいと思っております。

7月の終わりには、個人面談どうもありがとうございました。各担任も、ようやく保護者の方とお会いすることができ、大変喜んでおりました。今後とも各学級での学習活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、本日より9月9日まで、保護者の方々による旗当番の活動、誠にありがとうございます。大変暑い中ですが、子どもたちの交通安全のために、ご尽力くださいますようお願い申し上げます。

今後は、10月1日、2日の5年生の清水宿泊体験学習をはじめ、スポーツフェスティバル（例年の運動会）などの行事に向けての準備が始まります。日頃からもそうですが、新型コロナウイルス感染症の予防にしっかりと努めながら、できる範囲の中で、できることを行ってまいりたいと考えておりますので、地域の皆様、保護者の皆様のご理解ご支援の程、どうぞよろしくお願い致します。